

【STEP3】取組項目の並び替え

追加項目

STEP 3での整理番号	STEP 2での整理番号	STEP 1での整理番号	次期5ヶ年計画での位置づけ	備考
1	1	2	継続	
2	2	3	継続	
3	3	—	追加	流域治水対策メニューより追加
4	4	45	継続	
5	5	—	追加	流域治水対策メニューより追加
6	6	5	完了	主に実施済み
7	7	6	完了	主に実施済み
8	8	7	完了	主に実施済み
9	9	8	継続	意見照会で得られた意見を基に「雨水管きよ」を追記
10	10	9	完了	主に実施済み
11	11	11	継続	STEP1のNo.98と統合し、キーワードとして「排水施設の整備」を追記、奈良県管理区間の実施状況を追記
12	12	—	追加	流域治水対策メニューより追加
13	13	—	追加	流域治水対策メニューより追加
14	14	15	完了	主に実施済み
15	15	18	完了	主に実施済み
16	18	—	追加	国土強靱化地域計画を基に追加
17	16	17	継続	
18	17	22	継続	
19	19	25	継続	流域治水対策メニューより赤字追加
20	20	27	継続	
21	21	—	追加	意見照会で寄せられた意見を基に追記
22	24	31	継続	
23	25	32	継続	
24	26	—	追加	国土強靱化地域計画を基に追加
25	27	34	継続	
26	22	29	継続	
27	29	36	継続	
28	30	37	継続	
29	31	38	継続	
30	23	30	継続	
31	28	35	継続	

■木津川上流部における取組方針の見直しに伴う取組項目

○目標を達成するための具体的な取り組み ●:実施済み、◎:継続実施、○:実施予定、△:協力等、-:対象なし

事項	目標時期	取組機関																	
		三重・京都圏域ブロック					奈良圏域ブロック				府県			国			水資源機構		
		津市	名張市	伊賀市	笠置町	南山城村	宇陀市	山添村	曾爾村	御杖村	三重県	京都府	奈良県	気象台 気象地方	近畿地整 管理事務所	河川事務 所統合		砂防事務所	伊山所
1. ハード対策の主な取組																			
①洪水を河川内で安全に流す対策に関する事項																			
河川整備計画に基づく河川改修の実施	順次実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	◎	-	-	◎	-	-
河道内樹木の伐採や堆積土砂の除去等(多数の家屋や重要施設等の浸水が想定される区間の保全対策)	順次実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	◎	-	-	◎	-	-
川上ダムの建設及び管理	建設:R4年度完了予定/ 管理:R4年度以降	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎
ダム等の洪水調節機能の向上・確保(ダム管理区間における浚渫等によって発生する建設発生土の処理・活用方法、対策後の継続的な維持管理のあり方について検討、事前放流の実施、ダム再生の検討・ダム湖の堆砂除去)	順次実施	-	-	◎	-	-	△	-	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	◎
河川管理施設、砂防施設の長寿命化	順次実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	◎	◎	-
②危機管理型ハード対策に関する事項																			
堤防天端の保護	実施済み	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	●	-	-	-	●	-
裏法尻の補強	実施済み	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	●	-	-	-	●	-
本川と支川の合流部等の対策(堤防決壊が発生した場合に人名被害が生じる恐れのある区間において堤防強化対策を実施)	実施済み	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-
③内水対策に関する事項																			
雨水排水施設や雨水管きよ・下水管きよを活用した内水排除等の整備	順次実施	-	-	◎	-	-	◎	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
④避難行動、水防活動に資する基盤等の整備																			
円滑かつ迅速な避難に資する施設のハード整備	実施済み	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-
排水施設の整備及び耐水化、庁舎の耐水対策	H28年度から 順次実施	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	-	△	-	-	◎	-	-
⑤流出抑制に関する事項(洪水、土砂、流木)																			
調整池の整備(田んぼダムの整備、ため池の治水利用)	R3年度から 順次実施	●	○	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
森林の整備・保全	順次実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	◎	-	-	-	-	-
2. ソフト対策の主な取組(①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組)																			
①情報伝達、避難計画等に関する事項																			
避難勧告に着目したタイムラインを策定(あわせて県～市間のホットラインを構築)	実施済み	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	-	△	-	●
わかりやすい洪水予報文の改良と運用	実施済み	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	●	-	-
避難所における感染症対策	順次実施	●	◎	○	○	●	●	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-
避難情報の発令基準の見直し	H29年度から 順次実施	○	◎	○	○	●	●	-	-	-	-	-	-	-	△	-	-	-	-
多機関連携型タイムラインの拡充(公共交通機関も参照したタイムライン策定)	順次実施	-	◎	-	○	-	●	○	○	○	-	△	△	-	△	-	●	-	-
②平時からの住民への周知・教育・訓練に関する事項																			
想定最大外力を対象とした洪水浸水想定区域図及び家屋倒壊等氾濫想定区域図の策定・公表(水害リスク情報の空白域の解消)	H28年度から 順次実施	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	◎	●	◎	-	-	-	◎	-	-
洪水ハザードマップの策定・周知	H28年度から 順次実施	◎	◎	○	○	○	◎	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
内水ハザードマップの策定・周知	順次実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-
小中学校における水災害教育を実施	H28年度から 順次実施	◎	◎	◎	△	○	△	△	○	-	-	△	◎	◎	◎	-	◎	-	△
要配慮者利用施設における避難計画の策定及び訓練の促進	H28年度から 順次実施	●	●	●	○	-	○	△	●	-	-	-	-	-	△	-	-	-	-
避難行動要支援者の避難支援体制の整備	順次実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-
ダムの防災操作や放流連絡体制の周知(地域住民へ避難の必要性やダム警報局スピーカーの周知)	引き続き実施	-	○	◎	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△	◎
関係機関が連携した情報伝達訓練を実施	H28年度から 順次実施	◎	◎	○	○	◎	◎	-	-	-	-	△	-	-	-	△	◎	-	△
住民一人一人のマイタイムライン、マイ防災マップの作成促進	順次実施	○	◎	-	○	○	◎	-	○	-	△	△	-	-	-	-	-	-	-
住民参加型の避難訓練の実施状況、今後の予定等の共有	順次実施	◎	◎	△	○	○	◎	○	◎	◎	-	-	△	△	△	-	△	-	△
防災リーダー育成の支援を実施	順次実施	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	◎	◎	-	△	△	△	△	-	◎	-	-
まるとまちごとハザードマップを整備	H28年度から 順次実施	△	◎	●	●	○	-	-	-	-	-	-	-	△	-	-	-	-	-
避難が困難な地域や住民が逃げ遅れた場合等の応急的な避難場所の確保(防災ステーション、防災拠点の整備)	順次実施	-	-	-	-	-	○	○	-	-	△	△	△	-	-	-	●	-	-

【STEP3】 取組項目の並び替え

追加項目

■木津川上流部における取組方針の見直しに伴う取組項目

○目標を達成するための具体的な取り組み ●:実施済み、◎:継続実施、○:実施予定、△:協力等、-:対象なし

STEP 3での 整理 番号	STEP 2での 整理 番号	STEP 1での 整理 番号	次期5ヶ年 計画での 位置づけ	備考
63	64	122	完了	主に実施済み
64	65	123	継続	
65	66	124	継続	

事項	目標時期	取組機関																	
		三重・京都圏域ブロック					奈良圏域ブロック				府県			国			水資源機構		
		津市	名張市	伊賀市	笠置町	南山城村	宇陀市	山添村	曾爾村	御杖村	三重県	京都府	奈良県	気象台 気象地方	気象台 奈良地方	管理事務 所統合		近畿地整 淀川ダム 河川事務 所	砂防事 務所
7. 複合災害に対するソフト対策:逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組 など																			
①複合災害に対する情報伝達、避難計画等に関する事項																			
複合災害を対象とした被害想定等の検討を行い、複合災害の被害想定等を対象とした取組を推進	実施済み	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	△
土砂災害・洪水氾濫により被災する危険性が高い箇所のうち緊急性が高い箇所などについて検討及び情報共有	R3年度から 順次実施	●	-	-	-	●	-	○	○	○	●	○	●	△	△	-	△	-	-
砂防堰堤、遊砂地等の整備と河川改修等が連携した効率的な対策を実施すべき箇所について検討	R3年度から 順次実施	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	●	-	-	-	○	○	-